平成24年11月14日

各　位

会　社　名　株式会社　ウエストホールディングス
本社所在地　広島市西区楠木町一丁目15番24号
代　表　者　代表取締役会長　吉　川　　隆
（コード番号：1407）
問合せ先　＜広島本社・東京本社＞
専務取締役　管理統括本部管掌
永　島　歳　久
電話番号 03-5358-5757（代表）

産業用太陽光発電システムの定期点検及び保守メンテナンスの事業化に関するお知らせ

当社は、産業用太陽光発電システムの定期点検及び保守メンテナンスサービスを新たに事業化することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1.事業化する定期点検及び保守メンテナンスの概要

(1)事業化体制

①従来からあるCS事業本部(定期点検・アフターメンテナンスの担い手)を拡充
（電気主任技術者等グループ全体の技術有資格者を119名に増強）

②15拠点に要員を配属し、全国規模で対応

(2)サービス内容

定期点検の受託期間及び点検内容、部品交換周期をパターン化し、ユーザーが自由かつ安心感をもって選択できるように、発電システムの出力※に応じて定価格化したメニューを提示いたしますが、標準的なサービス内容は以下のとおりです。

※出力10KW以上からメガワット級まで全て対応

①定期点検の期間・周期

a)20年間にわたって年1回実施
b)契約期間中の不具合発生にもスピーディに対応

②定期点検の特徴

a)電気技術者による保守診断
b)サーモグラフィー等測定機器によるモジュール診断
c)システム完全停止による電気系統の点検

③点検・保守メンテナンスメニュー

a)太陽電地モジュール
・各部ボルト、接地線の接続及び端子のゆるみ状態の点検、保守
・電圧・電流測定
・サーモグラフィーによる目視検査
・高圧洗浄機によるモジュール表面洗浄(オプション)

b）架台

・架台の耐久性外観検査

・架台取付・先端金具の取付確認

c）接続箱

・各部ボルト、接地線の接続及び端子のゆるみ状態の点検、保守

・電圧・電流測定

・接地抵抗測定

・外箱の腐食、破損、外部線の損傷の点検・保守

・雨水侵入の点検、保守

d）パワーコンディショナー

・各部ボルト、接地線接続及び端子のゆるみ状態の点検・保守

・電圧測定

・接地抵抗測定、絶縁抵抗測定

・基盤内の結露、異音、異臭、過熱、防水状態の点検・保守

e）計測表示装置

・目視による性能・安全性の確認

f）定期的な部品交換（標準メニューは有償）

・防塵フィルター ――― 5年

・冷却ファン、液晶表示パネル、ヒューズ ――― 10年

・電解コンデンサ、フィルターコンデンサ、制御基盤・電源 ――― 15 年

2.事業の開始時期

平成 24 年 11 月 19 日

3.事業化の理由

当社グループは、太陽光発電システムに関して、住宅用から産業用さらにはメガソーラー発電所（出力 1,000KW 以上の大規模太陽光発電所）の設計、資材調達、施工・設置を主たる事業としておりますが、ユーザーの安心と信頼に応えるために、設置導入後のアフターケアも重要な事業領域と考えております。

このために、既に住宅用太陽光発電システムに関しましては、熟練した技能者による定期点検と、損害保険に裏打ちされた「日照補償」や「工事保証」をパッケージサービスとして商品化しており、当社グループの大層のユーザーにご利用いただいております。

一方、産業用太陽光発電分野においては、本年7月1日に施行された「再生可能エネルギーの全量買取制度」を追い風にして、新設設置が加速度的に拡大しており、当社グループもメガソーラー発電所を始めとして産業用向けの受注が順調に増加しております。

これらのユーザーからは、システム設置導入後の保守メンテナンスにどう対応するのか相談も多数寄せられており、このニーズに応えるために、創業以来あらゆる構築物の施工後のアフターケアとメンテナンスを事業の要としてきた当社にとって、これを事業化することは必然的なものであります。

すなわち、システムの安全性を確保すること、発電性能を維持すること、不具合を早期に発見しこれに対処すること等、長期間にわたりシステムを最良の状態に維持し、ユーザーに安心と信頼を提供することを目的に事業化するものであります。

以 上